

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学医学部疫学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学にて収集したヘルスケアアプリ情報、脳卒中予防啓発活動情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 6月

福島県立医科大学医学部疫学講座 大平哲也

■ 研究課題名

地域・職域で実施されているヘルスケアサービスの有効性の検討と行動変容指標の適用に関する研究

■ 研究期間

2023年6月 ～ 2026年3月

■ 研究の目的・意義

本研究では、生活習慣病予防のための行動変容を評価することを目的とします。

これまで、たくさんのヘルスケアアプリ等が開発されていますが、それらがどのように行動変容に効果的であり、どのように健康に影響を与えているかについては未だ不明瞭であり、明らかにすることによって、地域の方々への健康につながると考えられます。

■ 研究対象となる方

本研究の対象は、

大阪府が所有する、ヘルスケアアプリアスマイルのデータ、大分県が所有する、ヘルスケアアプリおおいた歩得のデータ、福島県が所有する県民健康アプリのデータとなります。これまでにアプリを登録されたことのある方は、2023年6月以降研究終了までに順次本研究の対象者となる可能性があります。

・慶應義塾大学が実施した、日本脳卒中協会啓発活動のこれまでの対象者についても2023年6月以降研究終了までに順次本研究の対象者となる可能性があります。

■ 研究の方法

ヘルスケアアプリデータのうち、生活習慣の改善度（体重の変化、歩数の変化等）に以下の項目がどの程度関連しているかについて評価します。

（アプリの総ポイント数、アプリを開く日数のポイント数、バーチャルウォークのポイント数、動画エクササイズのポイント数、スタンプラリーのポイント数、期間限定ミッションのポイント

数、測定自己入力のポイント数、その他にポイント元がある場合にはその内容）

また、脳卒中啓発活動については、鹿児島県脳卒中啓発プロジェクトデータのうち、性別、年齢（または年代）、脳卒中の要因に関する知識、心房細動に関する知識（要因、症状）、検脈の実施状況、脳卒中の既往（本人家族、知人）、脳卒中の予防、心房細動や検脈方法の指導を受けた体験の有無、健診受診状況を使用して、啓発活動による行動変容への効果について評価します。

■ 研究組織

研究代表者 公立大学法人福島県立医科大学 大平哲也
研究責任者 公益財団法人 大阪府保健医療財団 大阪がん循環器病予防センター 清水 悠路
研究責任者 国立大学法人筑波大学 山岸 良匡
研究責任者 国立大学法人大分大学 斉藤 功
研究責任者 国立大学法人愛媛大学 丸山広達
研究責任者 学校法人慶應義塾大学 岡村 智教
研究責任者 順天堂大学 野田（池田）愛
研究責任者 国立大学法人 大阪大学 村木 功

既存試料・情報の提供のみを行う者

福島県知事 内堀雅雄
大分県知事 広瀬勝貞
大阪府知事 吉村洋文
愛媛県知事 中村時広

本研究の研究事務局は福島県立医科大学疫学講座であり、研究代表者は福島県立医科大学疫学講座大平哲也です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長竹之下誠一であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用します。

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

作成日：2023年3月31日（第1版）

■情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部疫学講座 担当：江口依里

電話：024-547-1343

